

創立72周年
令和4年度 1月号



咲かせよう大正の花

つなげよう大正の未来

台東区立大正幼稚園

HP: <https://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1380011>



飛躍の年の始まり

園長 北村 恵

あけましておめでとうございます。保護者・地域の皆様、関係者の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。今年も教職員一同、大正幼稚園の教育の充実と子供たちの成長のために力を尽くして参ります。ご理解・ご支援の程、よろしくお願いいたします。

この年末年始のニュースから、駅や空港、ショッピングや初詣で人出や賑わいがコロナ前に戻りつつある様子が伝わってきました。箱根駅伝でも沿道でたくさんの方が応援していました。新型コロナウイルスの影響が長引く中で、少しずつ明るい未来も見えてきた気がして、何年かぶりに晴れやかな気持ちで新年を迎えることができました。

今年癸卯（みずのと・う）年です。この干支の意味を調べてみると、「終わりと始まりを意味する」「厳寒が去り春の兆しが訪れたことを表す」「これまでの努力が花開き実り始め大きな飛躍をする年、向上の年」などがありました。うさぎにちなんで、みんなで「ぴょん」と大きく飛んで飛躍する年にしたいですね。

さて、3学期の登園日を数えると48日、あっという間に過ぎてしまいそうです。2学期には運動会、生活発表会などの大きな行事を経験し、心も身体も一回り大きく成長したぞう組の子供たちです。3学期には、幼稚園生活の締めくくりのような意味合いをもつ、遊園地ごっこを通してさらに飛躍してくれることと期待しています。

遊園地ごっこでは、今までの経験で培った知恵を出し合ったり、本物らしくするために試したり工夫したりしてグループの友達と一つの乗り物を作り上げていきます。その過程では、友達と思いがかみ合わず喧嘩になったり、うまくいかず悩んだりする時もあります。そういった経験も含めて、共通の目的に向かって友達と協力しやり遂げ、お客さんに楽しんでもらう喜びを学級の友達と一緒に味わうことが、大きな自信となります。そのことは、小学校へ行ってからのグループ学習の基礎や学習意欲にもつながっていくのです。

お客さんになってくれるうさぎ組やぱんだ組の子供たちにとってはそんなぞう組の姿が憧れであり、目標となっていきます。「もうすぐ〇〇組だから」と自覚的に様々なことに取り組むようになっていきます。

保護者の方には、健康管理と規則正しい生活に心がけていただき、大切な3学期、毎日元気に子供たちを送り出していきたいと願っております。

今年もよろしくお願いいたします。